

III. 研究成果の刊行に関して

本研究課題は、2023年7月末から2024年3月末の8か月という短期間で研究活動を遂行したため、本報告書がはじめての成果報告物となる。本課題の研究成果にかかわる学術論文や学術図書などの形態による研究報告については、今後、2024年度以降の継続研究を通しておこなってゆくものとする。